

# 地域の中堅・中核企業支援プラットフォーム事業

## 初年度報告会

### 全国シンポジウム&ネットワーキング

地域と共に成長する～中堅・中核企業の新規事業支援と連携の成功事例～

経済産業省では、令和6年、地域の中堅・中核企業のさらなる成長支援のため、新規事業展開等を支援する地域・テーマごとの支援プラットフォームを全国各地に21拠点立ち上げ、セミナーの実施、支援機関等とのネットワーキング支援等の支援を行ってまいりました。

この度、本事業初年度の総括と来年度以降への展望ならびに関係者のネットワーキングを目的とした、全国シンポジウムを開催します。

本シンポジウムでは、全国の中堅企業、地域の支援機関をお招きし、

本年度行ってきた事業によってどのような好事例が生まれたか、ご紹介させていただきます。

また、トークセッションにて、地域との連携やオープンイノベーション、多様なステークホルダーとの協働による企業成長について、取組やノウハウをご紹介し、今後の中堅企業や支援機関のあり方について方向性を提示します。

加えて、地域の中堅・中核企業や支援機関が一堂に会し、ネットワークを構築する場としても活用いただけます。

共に未来を切り拓く成長意欲の高い皆様のご参加をお待ちしております。

2025 **2.12** (水) 15:00-19:00  
開場 14:15

定員: 150名

参加費: 無料 ※交流会は有料

大手町プレイス ホール&カンファレンス 2F Hall B

〒100-0004 東京都千代田区大手町二丁目3番1号 大手町プレイス (イーストタワー) 2F

#### 参加対象

中堅・中核企業の経営者・新事業展開推進者、  
支援機関(地銀、商工会、教育・研究機関等)、行政関係者 等

#### 申込方法

ご参加を希望の方は以下の参加申込フォームに必要事項を記入の上ご回答下さい。  
参加申込フォームは右のQRコードからもアクセスいただけます。



申込〆切: 2月11日(火) 正午

※定員になり次第、受付終了とさせていただきます。

URL: <https://forms.office.com/r/6yDJF91EU6>

#### アクセス方法

東京メトロ・都営地下鉄: 大手町駅 A4・E1出口直結  
JR: 東京駅 丸の内口 徒歩7分

#### 運営事務局

PwCコンサルティング合同会社 (担当: 沼・千葉・伊藤・野澤・長岡・山本)  
E-mail: [jp\\_cons\\_meti\\_chukenkigyoo-mbx@pwc.com](mailto:jp_cons_meti_chukenkigyoo-mbx@pwc.com)



主催



地域未来牽引企業

## プログラム

- 15:00-15:10 — 開会あいさつ
- 15:10-15:20 — プラットフォーム事業の概要説明
- 15:20-16:20 — プラットフォーム事業の取組紹介  
登壇者：プラットフォーム運営事業者
- 16:20-16:30 — 休憩
- 16:30-17:20 — トークセッション  
「未来への共創(地域との連携やオープンイノベーション、多様なステークホルダーとの協働による企業成長)」  
登壇者：  
シナノケンシ株式会社 代表取締役社長 金子行宏  
ヤマモリ株式会社 常務執行役員 前田博文  
株式会社北海道共創パートナーズ 代表取締役社長 岩崎俊一郎  
PwCコンサルティング合同会社 パートナー 大橋歩  
名商大ビジネススクール教授 慶應義塾大学名誉教授 磯辺剛彦 (モデレータ)
- 17:20-17:30 — 閉会あいさつ
- 18:00-19:00 — 交流会(ご希望者様のみ)  
立食形式/軽食提供有  
会場:2F Hall A  
参加費:3,000円(税込)

## 出演者紹介



### シナノケンシ株式会社 代表取締役社長 金子行宏

東北大学大学院理学研究科を修了後、花王(株)に入社、商品開発職に従事。2012年に退社後、ノースウェスタン大学ケロッグ経営大学院でMBA取得。2014年にシナノケンシ(株)に入社。2021年から代表取締役常務として新規事業開拓等を担当。スタートアップファクトリー等、経済産業省の各種支援を受け、自動搬送ロボットや宇宙事業を推進。リスクの高い新事業開拓における中堅・中核企業支援の重要性を経験する。2024年5月から現職。



### ヤマモリ株式会社 常務執行役員 前田博文

1990年東海銀行(現三菱UFJ銀行)入行。国内営業店・企業審査・企業再生支援などの部署を歴任し、2016年四日市支社長に就任。四日市では三重県の地方創生を目的に、県内の経営者と一体で観光振興に注力。2019年、セカンドキャリアも三重県で就業することを希望し、ヤマモリに転出。ヤマモリでは管理本部長を務めながら、銀行時代の経験を活かし経営戦略部長を兼務し、中期経営計画策定・事業構造改革を主導。現在は事業構造改革を現場にて自ら実践すべく、営業本部長と経営戦略部長を兼務。



### 株式会社北海道共創パートナーズ 代表取締役社長 岩崎俊一郎

2005年早稲田大学政治経済学部卒業後、大手監査法人・戦略コンサルティングファームにて、様々なプロジェクトに携わる。2017年に北海道共創パートナーズの立ち上げに参画し、2019年4月より現職。道内中堅・中核企業の経営者が抱える悩みに寄り添い、様々な課題解決を支援している。



### PwCコンサルティング合同会社 パートナー 大橋歩

地銀系シンクタンクにて、中堅・中小企業を対象に、組織人事マネジメント、働き方改革などの人事管理全般の支援に加え、事業計画計画策定、新規事業立ち上げなど、さまざまな経営コンサルティング業務に従事。2016年にPwCコンサルティング合同会社へ入社。近年は、中堅・中核企業の更なる事業成長に向けたビジネストレンドや成長ステージに応じた最適なコンサルティングサービスの提供に尽力し、公共事業と民間事業の橋渡しを通じて、地域の経済発展に繋がるさまざまな取り組みを牽引している。



### 名商大ビジネススクール教授 慶應義塾大学名誉教授 磯辺剛彦 (モデレータ)

慶應義塾大学経済学部卒、経営学修士(慶大)、経営学博士(慶大)。流通科学大学商学部助教授・教授、神戸大学経済経営研究所教授を経て、2007年慶應義塾大学大学院経営管理研究科教授、2023年慶應義塾大学名誉教授。同年名古屋商科大学大学院教授。一般財団法人企業経営研究所理事長。この間、起業活動の国際比較研究 Global Entrepreneurship Monitor の共同創業者、中堅企業研究会座長を務める。主な著作に『トップシェアの革新的経営』(中小企業研究奨励賞)、『国境と企業』(義塾賞・国際ビジネス研究会賞)、『世のため人のため、ひいては自分のための経営論』などがある。専門は競争戦略論・中堅企業論。